

あさまセキュリティニュースレター



「情報セキュリティ10大脅威 2020」が決定 (2020年2月13日)

昨年順位	個人	順位	組織	昨年順位
NEW	スマホ決済の不正利用	1位	標的型攻撃による機密情報の窃取	1位
2位	フィッシングによる個人情報の詐取	2位	内部不正による情報漏えい	5位
1位	クレジットカード情報の不正利用	3位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2位
7位	インターネットバンキングの不正利用	4位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4位
4位	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	5位	ランサムウェアによる被害	3位
3位	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	6位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	16位
5位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	7位	不注意による情報漏えい(規則は遵守)	10位
8位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	8位	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	7位
6位	偽警告によるインターネット詐欺	9位	IoT機器の不正利用	8位
12位	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	10位	サービス妨害攻撃によるサービスの停止	6位

組織の脅威についての補足

- メールの添付ファイルやリンク先、アクセスしそうなWEBページにウイルスを仕込み、情報搾取や踏み台として利用・手段も巧妙化。攻撃対象は業種規模問わず
- 廃棄予定のハードディスクを転売→情報漏洩で話題に
- メールのやりとりを盗み見、なりすまして攻撃被害に遭いやすく、被害に気づきにくい
- セキュリティは関係ないという時代から、取引先、委託元先からのセキュリティ対策が問われる時代に
- 金銭被害のみならず、データ損失により業務停止の恐れ
- 複数の大規模自然災害によるネット不通、クラウドサービスの長時間サービス停止等、BCP対策の見直し機会に
- メールの誤送信、PC置き忘れ、USBメモリ紛失といったデータのみならず、書類の紛失による情報漏えいも
- 簡単なパスワード、パスワード使い回しは危険
- パソコンに限らず、ネットにつながるすべての機器が悪用の恐れ！対策があまくなるIoT機器は要注意！！
- 乗っ取ったPCやIoT機器に一齐に攻撃命令を出し、特定のサービスダウンさせる攻撃、事前に攻撃予告をし金銭要求するケースも

オリンピックの年、日本は世界中から狙われます！
組織全体での対策、全社員の意識の改善が不可欠！日ごろからセキュリティに関心を持ちましょう！！



対策

➤ 知る (脅威、手口、ニュース、被害の実態等)

- 社員教育用資料や動画、企業で取り組むべきセキュリティガイドライン等掲載 **IPA** <https://www.ipa.go.jp/>
- 銀行やカード会社を語る偽メールの情報が豊富！ **フィッシング対策協議会** <https://www.antiphishing.jp/>
- 不審なメールはまずここでチェック！ **JC3** https://www.jc3.or.jp/topics/vm_index.html

(不審な添付ファイル付きメール (請求書、写真等)、Apple、amazon、LINE、宅配業者等の不審メールの実例が掲載)

➤ 情報共有 (不審なメールやWEBサイトは組織全体で共有)

➤ 最新化 (OS、ソフト、バージョン等を最新の状態に保つこと)

※取引先を装い、メール・パスワードを盗む攻撃が急増中！
攻撃の成功率を上げるため、攻撃者も通常のメールやりとり
に紛れ込んだり、取引先になりすましたり、攻撃方法もより
巧妙化しています！
感染するとメールのやり取りを盗み見され、取引先へ同様の
攻撃を行うため、被害が拡散します！！

情報源

IPA <https://www.ipa.go.jp/about/press/20200129.html>